



子供って、本当はみんな主体的！

7月に生まれた孫と一緒に食事に行きました。そろそろいたずら盛りに入り始めているようです。テーブルの上に置いてある物が気になって仕方がない様子。興味を持った物に次から次へと手を出そうとします。それならとおもちゃを置くと、「これじゃない」とばかり、手で払いのけてしまいました。

こうした行動は、立ったり、歩き始めたりすると、さらにエスカレートしていきます。手当たり次第ものを口に入れてみる、ティッシュを全部箱から引き出す、タンスの引き出しを片っ端から開ける、箱をひっくり返して物を全部ばらまくなどなど、もう手当たり次第です。

そして幼児期になると、何でも自分でやりたがるようになります。「私がやる！」と、色々なことに挑戦しようとするのです。でも、初めのうち、その挑戦はたいてい失敗します。コップにペットボトルのジュースを入れようとして、ジュースがあふれたり、コップが倒れてこぼれたり、後始末が大変になります。でも、大人がやっていることを自分でもやってみたくて仕方がないのです。それは、まさに「自分から主体的に行動しようとする姿」です。つまり、**子供は、本来みんな主体的**なのです。

でも、その主体性は、少しずつ削がれてしまうことがあります。それは、失敗した時にかかる大人の何気ない言葉に反応してしまうからです。例えば、ジュースを入れようとしてこぼした時、大人から「こぼしちゃだめでしょ！」「だから無理だって言ったでしょ。」「もう、やっちゃだめ」なんて言葉が出たら、その子は思うでしょう。「失敗はいけないことなんだ」「失敗すると叱られる」と感じ取ります。さらに、うまくいった時にだけ「お利口ねえ」なんて褒められる経験を重ねると、「成功すると大人は褒めてくれる。だから、成功しなくちゃだめ。」とすり込まれてしまいます。

こうして、子供は「失敗しないように、失敗しないように」と思うようになり、やがて挑戦することをためらうようになっていきます。成功することを意識すればするほど、子供は、「本当にやりたいこと」ができなくなってしまうのです。少なくとも、大人の前ではやらないようになります。

もしジュースをこぼした時、「自分で入れようとしたの？すごいねえ。」「大丈夫、今度はきっとできるよ！」と、チャレンジしたことをほめられたら、子供は結果を気にせずに、またやろうとするはずです。挑戦することが大切なのだと学び取り、その子の主体性はぐんぐん伸びていくはずです。

六合小では本年度、そんな子供たちから生まれたチャレンジを大切にしたいと思ってきました。例えば、委員会活動を例にすると、音楽委員会が「コンサート」を、体育委員会が「ドッジボール大会」を、運営委員会が「全校クイズ大会」を行う等、様々な挑戦がありました。スムーズに進む挑戦など一つありません。でも、結果ではなく、挑戦そのものを認めていきたいと思うのです。

子供だけに任せておけなくて、ついつい口を出したくなることもあります。失敗すれば、その切なさを共有しなくてはなりません。それでも、私たちは、子供を信じて我慢することを選びたいと思っています。なぜなら、子供は本来みんな主体的な存在だと思っているからです。今、5年生を中心に挑戦が始まっています。これからどうなっていくか楽しみで仕方がありません。





2・3月の行事予定



日	曜	校内行事
2/2	金	特5 学年集会 6年ワックスがけ
5	月	入学説明会 PM スクールカウンセラー来校
6	火	読み聞かせ
7	水	6年社会科見学 静岡県庁
8	木	3・5年参観、懇談会、学校説明会
11	日	建国記念日
12	月	振替休日
14	水	2・4年参観、懇談会、学校説明会
15	木	1・6年えがお学級参観、学校説明会、懇談会 家庭教育学級閉講式
18	日	家庭の日
19	月	スクールカウンセラー来校
20	火	6年生に感謝する会
22	木	地域参観日 学校運営協議会
23	金	天皇誕生日
27	火	特4 給食あり
28	水	特4 給食あり
29	木	特4 給食あり

日	曜	校内行事
3/1	金	特5 通学区会
4	月	スクールカウンセラー来校
5	火	普4 給食あり 読み聞かせ 6年生卒業式予行練習(5時間)
6	水	特5
7	木	特5
8	金	特5PTA学年監査 PTA本部監査
11	月	特5 スクールカウンセラー来校
14	木	特5
15	金	特4 給食なし 修了式 5年生 お弁当 卒業式準備
17	日	家庭の日
18	月	卒業式
27	水	離任式

和太鼓クラブコンサート

和太鼓クラブの発表会を昼休みに行いました。和太鼓クラブはボランティアの加藤さん、八木さんから教えていただいています。年6回のクラブ活動の時間ではありましたが、子供たちは「ソーラン節」の曲に合わせて力づくよく太鼓を叩きました。大きな太鼓や小さな太鼓があり、音の違いや迫力を感じることができました。

演奏後は太鼓の周りに多くの子供たちが集まり、太鼓のたたき方を聞いたり、叩かせてもらったりしていました。来年の加入希望が増えるかもしれません。



えがお学級 造形あそび「あかりのありか」

えがお学級の子供たちが物語「こーきとじょーきの大冒険」からイメージしたものを積み木とLEDライトで表現しました。講師として造形作家泰然さんにお越しいただき、完成した作品を写真撮影しました。作品は「UNMANNED 無人駅の芸術祭/大井川」で展示されます。



4年生社会科見学

4年生が「静岡県地震防災センター」と「ふじのくに地球環境史ミュージアム」を訪れました。防災センターでは地震体験をしました。震度5の疑似体験等を通して地震に対する対処を学びました。今後、静岡県ジュニア防災士をめざし、学校での防災用品を確認したり、自分たちができることを今後学んだりしながら、社会の学習を進めます。お家で防災についても考えるリーダーにもなりたいです。



来年度の準備をするころとなりました。今後(2月～4月)の間に引越等で住所変更を予定しており、まだ学校へ連絡されていない方は担任までお知らせください。